

# しろた

中部小ルール「しろた」  
し…しっかりそうじ  
ろ…ろうかはしずかに  
た…たくさんあいさつ



学校 HP

神崎市立千代田中部小学校

令和7年度 第13号

令和 7年12月 9日  
文責 校長 坂口 博之

学校教育目標

「賢く 優しく 逞しく」

夢や目標に向かってチャレンジする児童の育成

## 平和のバトンを渡したい

6年生長崎修学旅行

被爆体験者 ハ木道子さんの講話より

「平和のバトンを皆さんに渡すつもりでお話をします。」

話の冒頭に、こう切り出された講師のハ木道子さん。「学校に帰ったら、1年生にも、他の人にも聞いたことを話してくださいね。」とおっしゃられ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継いでほしいと思う強いお気持ちが伝ってくる講話でした。

1945年(昭和20年)8月9日午前11時2分、米軍機B-29により、たった1発のプルトニウム型原子爆弾が投下され、約7万人もの尊い命が一瞬のうちに奪われました。その方々は11時3分を知らずに亡くなられたのです。

秒速40メートルの突風、3000度から4000度と言われる熱線により、破壊された浦上天主堂や路面電車、溶けた一升瓶や瓦等、スライドを使って、一つ一つ丁寧に説明をされ、爆心地付近で生き残った人は誰もいないことを付け足されました。



また、戦時中の生活の様子や防空壕に逃げた時の中の様子についても話をされました。突然鳴り響く空襲警報で防空頭巾をかぶり、防空壕

へ急いで逃げた時の様子や防空壕の中は居られないくらいとても高温だけど、外には出られない苦しい状況等、話された内容はどれも想像を絶するものでした。米・パン・さつまいも等の食べるものがなく、カボチャを何とか食べられたくらい。配給通帳でうどんを1本1本数えながら分けもらい、3cmほどに短く切って食べていたそうです。「石ころ以外は食べられる」の言葉から、いかに食べ物が無い状況だったのかが分かります。

「長崎を最後の被爆地に」

「核兵器だけは絶対ダメ」と何度もおっしゃったハ木道子さん。核兵器禁止条約が2017年、122カ国の参加で採択されました。しかし、アメリカ、中国、イギリス、フランス、ロシア、インド、北朝鮮等核兵器を保有している国々は不参加です。核兵器を保有していない日本も不参加です。今の世界の現状からみると、被爆者の方々の切実な思いが届いているとは言えず、予断を許さない状況であることも、加えて話をされました。

戦後80年。戦争体験を語っていただける方が、高齢になり、年々少なくなっています。当たり前で過ごせる日常のありがたさに感謝し、人を傷つけることをやめて仲間を大切にする誓いを胸に抱き、誰もが安心して平和に暮らせる世の中を築いていくためにも、「平和のバトン」を私たちに渡されたハ木道子さんのことを忘れてはなりません。

入賞おめでとう!!

七夕書き方会

○硬筆の部

地区入選

仁井 茉央 (一年)

(三年)

(四年)

(五年)

(六年)

船津 孝之祐 (三年)

(四年)

(五年)

(六年)

(七年)

原口 恵介 (四年)

(五年)

(六年)

(七年)

(八年)

坂井 大祐 (四年)

(五年)

(六年)

(七年)

(八年)

古田 一芽 (四年)

(五年)

(六年)

(七年)

(八年)

宮地 幸洸 (五年)

(六年)

(七年)

(八年)

(九年)

垣副 ゆり (五年)

(六年)

(七年)

(八年)

(九年)

篠原 桜来 (五年)

(六年)

(七年)

(八年)

(九年)

○毛筆の部

地区特選

柿添 宗広 (三年)

(四年)

(五年)

(六年)

(七年)

地区入選

天本 瑞希 (三年)

(四年)

(五年)

(六年)

(七年)

新井 貫太 (三年)

(四年)

(五年)

(六年)

(七年)

吉田 陽貴 (三年)

(四年)

(五年)

(六年)

(七年)

江頭 澤 (四年)

(五年)

(六年)

(七年)

(八年)

北島 悠聖 (四年)

(五年)

(六年)

(七年)

(八年)

園田 陽彩 (五年)

(六年)

(七年)

(八年)

(九年)

富田 真央 (五年)

(六年)

(七年)

(八年)

(九年)

杠田 心香 (五年)

(六年)

(七年)

(八年)

(九年)

平山 詩 (六年)

(七年)

(八年)

(九年)

(十年)



## なかよし集会 12月2日

「なかよし宣言」を考えたり、読み語りのお話を聞いたりすることを通して、人権について考え、思いやりの心や友達や周りの人を大切にする心を育もうと、全校児童で「なかよし集会」を行いました。

皆で「ビリーブ」を歌ったり、各学級の代表が「なかよし宣言」（皆を大切にするための約束・めあて）を発表したり、ゆめどんケムケムさんによる読み語り「あいちゃんのひみつ」を聞いたりして、人権について考えました。



学年代表による「なかよし宣言」の発表より

ゆめどんケムケムさんによる読み語りより  
「 あいちゃんのひみつ 」

### ★各学年の「なかよし宣言」

- 1年生…「やさしい気持ちをたいせつにします。」
- 2年生…「みんなでなかよく協力し合う。一緒にルールを守って行動する。」
- 3年生…「みんなが笑顔になるようにぼかぼか言葉、ぼかぼか行動をがんばります。」
- 4年生…「相手の気持ちを大切にし、温かい言葉をかけ合い、笑顔あふれるクラスにします。」
- 5年生…「みんなが支え合い、笑顔あふれるやさしいクラスにします。」
- 6年生…「思いやりの心を持ち、互いに感謝し合い、みんなと仲良くする。」

なかよし集会を受けて、今後は、「ぼかぼかの木づくり」（友達へのありがとうの気持ちを葉の形の紙に書く）や「人権標語づくり（いじめ防止標語）・感想書き」の活動に取り組んでいきます。

## 高志狂言クラブ大活躍！その3 12月3日 全校集会

保存会の島信秀さんに稽古をつけていただき、4年生の中園麻菜美さんが主人、5年生の横尾百奏さんが太郎冠者、5年生の吉岡幸姫さんが次郎冠者役で、作品「部須」を演じ、全校児童に伝統の高志狂言を披露しました。

これで、今年度の高志狂言クラブ9名による3回の披露が終了しました。

クラブのメンバー全員が、練習に熱心に取り組み、島信秀さんのご指導により、セリフの言い方や声の大きさ、作法等についても大きく成長しました。

見事に地域の伝統・文化を守りました。来年度も子どもたちがどのようにチャレンジしてくれるのか楽しみです。たくさんチャレンジしてくれることを期待します。



★1月の主な行事予定は、学校ホームページ「イベントカレンダー」をご覧ください。

なお、卒業証書授与式は、令和8年3月18日（水）に行います。